

「第3回インターネットテクノロジーワークショップ (WIT2000)」

論文募集のお知らせ (2000年6月1日更新)

日本ソフトウェア科学会インターネットテクノロジー研究会では、第3回インターネットテクノロジーワークショップ (The Third Workshop on Internet Technology - WIT2000) を開催いたします。近年のインターネットの浸透には目をみはるものがありますが、第一線の研究を推進するための研究発表および議論の機会が十分とはいえません。本ワークショップを、活発な研究発表 / 議論の場としてご利用ください。

本ワークショップのトピックとしては、ルータ / ゲイトウェイ、プロトコル、セキュリティ、ネットワークマネジメント、ネットワーク基本ソフトウェア、アプリケーションソフトウェア、ネットワーク構築 / 運用経験、地域 IX、情報検索、WWW 関連技術などを予定していますが、インターネットに関連する内容であれば、これに当てはらなくても広く受け付けます。

主催 日本ソフトウェア科学会インターネットテクノロジー研究会

開催日程 2000年9月6日(水)～2000年9月8日(金)

発表会場 公立はこだて未来大学(2000年4月開校) 〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2

<http://www.fun.ac.jp/>

宿泊施設 ホテル万惣(ばんそう) 〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目15-3

TEL 0138-57-5061 FAX 0138-57-5881

<http://www.hotweb.or.jp/usr/htlbanso/>

投稿要領

A4判型で6-8枚程度の論文(日本語あるいは英語)を**2000年6月9日(金)**までに電子メールでお送りください。原稿は、PostScript, PDF, HTML のいずれかの形式でお願いします(複数のファイルとなるときには tar などまとめてください)。紙による投稿は受け付けません。議論を活発にするため、挑戦的ではあるが研究途上で中間報告的な発表、有意義なデータの紹介、など、通常では論文になりにくいものでも、討論の話題を提供する性格のものは歓迎いたします。査読は行ないませんが、より多くの方に発表の場を提供する方針です。発表者は、当日までに A4 で 6-8 枚程度の論文を参加人数分用意していただき、これを会場での受付のときに合わせて提出していただきます。その後、コメントなどを反映させたものを、研究会資料として WWW にて公開いたします。

なお、参加費、参加申込方法などは、日本ソフトウェア科学会の Web page (<http://www.jssst.or.jp/jssst/>) および、WIT2000案内 Web page (<http://www.fuka.info.waseda.ac.jp/~onono/wit2000/>) において情報提供しております。適時更新しますので御確認ください。なお、発表された論文も、ワークショップ後、これらの Web page からアクセス可能にする予定です。

重要日程

論文投稿締切 2000年6月9日(金)

採否通知 2000年7月10日(月)

ワークショップ 2000年9月6日(水)～8日(金)

WWW用最終原稿提出締切 2000年10月20日(金)

論文投稿先

論文投稿は電子メールでのみ受け付けます。原稿送付先のメールアドレスは wit2000@fuka.info.waseda.ac.jp です。

特別セッション

WIT2000プログラム委員会では、ホットなテーマについて発表を集める特別セッションを企画しております。今回のテーマは、「WWWにおける知識の共有—collaboration, rating, transcoding」です。特別セッションでの発表を希望される場合は、論文投稿時にその旨お書き添えください。投稿要領、投稿先、締切などは一般論文と同様です。

問い合わせ先

プログラム委員長 日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所

小野 康一 (onono@trl.ibm.co.jp)

ローカルアレンジメント 公立はこだて未来大学

美馬 義亮 (mima@acm.org)